

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【公開番号】特開 2012-215840 (P2012-215840A)

【公開日】平成 24 年 11 月 8 日 (2012.11.8)

【年通号数】公開・登録公報 2012-046

【出願番号】特願 2012-36566 (P2012-36566)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/02 (2006.01)

G 0 3 G 15/08 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

C 0 8 G 59/50 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/02 1 0 1

G 0 3 G 15/08 5 0 1 D

G 0 3 G 15/00 5 5 0

C 0 8 G 59/50

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 3 日 (2015.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性の軸芯体および導電層を有する電子写真用導電性部材であって、

該導電層は、イオン導電性樹脂とイオンキャリアとを含有し、

該イオン導電性樹脂は、

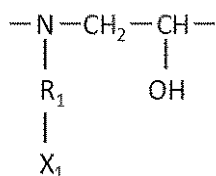
下記式 (1)、(2)、(3) および (4) で示される構造からなる群から選択される少なくとも 1 つの構造と、

下記式 (5) で示される構造と、を有することを特徴とする電子写真用導電性部材

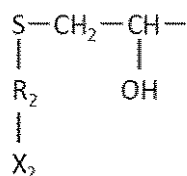
:

【化 1】

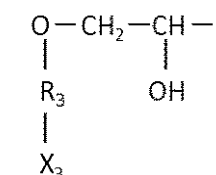
(1)



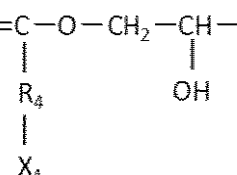
(2)



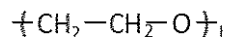
(3)



(4)



(5)



(式 (1) ~ 式 (5) 中、 $R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  および  $R_4$  は 2 価の有機基であり、 $X_1$ 、 $X_2$ 、 $X_3$  および  $X_4$  は各々独立にスルホン酸基または第四級アンモニウム塩基を示す。1

**【 請 求 項 2 】**

【化 2】

[illegible]

【請求項 3】

【請求項 4】

【請求項5】

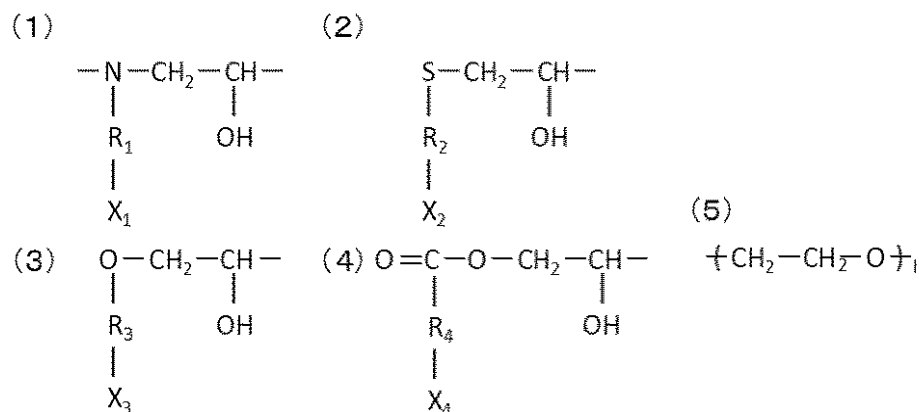
【請求項 6】

【請求項 7】

【請求項 8】

下記式（５）で示される構造と、を有することを特徴とするイオン導電性樹脂：

## 【化 3】



(式(1)～式(5)中、

$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$  および  $R_4$  は 2 価の有機基であり、

$X_1$  は第四級アンモニウム塩基を示し、

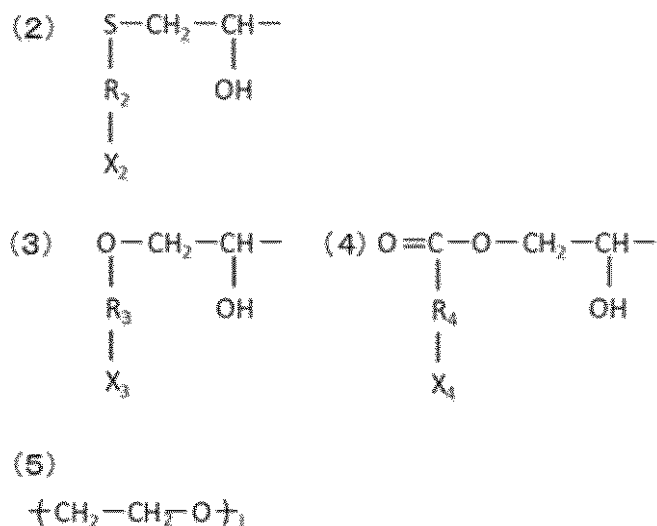
$X_2$ 、 $X_3$  および  $X_4$  は各々独立にスルホン酸基または第四級アンモニウム塩基を示す。  
1 は 1 以上、23 以下の整数を示す。)

## 【請求項 9】

下記式(2)、(3)および(4)で示される構造からなる群から選択される少なくとも 1 つの構造と、

下記式(5)で示される構造と、を有することを特徴とするイオン導電性樹脂：

## 【化 3】



(式(2)～式(5)中、

$R_2$ 、 $R_3$  および  $R_4$  は 2 価の有機基であり、

$X_2$ 、 $X_3$  および  $X_4$  は各々独立にスルホン酸基または第四級アンモニウム塩基を示す。  
1 は 1 以上、23 以下の整数を示す。)